

腹腔鏡下での直腸腫瘍切除手術を受ける予定あるいは受けた経験のある  
患者さま又はご家族の方へ  
(臨床研究に対するご協力のお願い)

獨協医科大学埼玉医療センター外科では、上記の病気で受診された方の診療情報（カルテ情報）を使用して臨床研究を実施いたしております。本研究に該当する可能性のある方のご協力をお願いいたします。この研究を実施することによる患者さまへの新たな負担は一切ありません。また患者さんのプライバシー保護については最善を尽くします。

本研究への協力を望まれない患者さまは、その旨、下記の問い合わせ先までご連絡をお願いします。

**【研究課題名】**

直腸腫瘍に対するロボット支援手術と通常の腹腔鏡手術の周術期経過と長期予後の比較検討

**【研究の目的】**

ロボット支援手術または通常の腹腔鏡を用いた直腸腫瘍切除手術を受けた患者さま、および手術予定の患者さまを対象に、診療情報（カルテ情報）や手術後の経過を調査することにより、ロボット支援手術と通常の腹腔鏡手術との間で、術後の合併症や切除手術後の長期成績を比較検討します。

**【対象となる方】**

2019年1月1日より2027年3月31日までに当センター外科においてロボット支援または通常の腹腔鏡下での直腸腫瘍切除手術を施行したまたは施行予定の患者さま

**【使用する診療情報】**

- ① 年齢、性別、BMI、併存疾患、手術の対象疾患術前治療実施の有無とその内容、直腸癌やその他の腫瘍の病理組織所見
- ② 手術時間、術中出血量、手術術式
- ③ 周術期合併症の有無とその詳細（合併症の種類や発生時期など）
- ④ 尿道カテーテル留置期間、術後入院期間、術後補助化学療法の内容と期間
- ⑤ 術後経過観察中の画像診断所見や腫瘍マーカー値
- ⑥ 退院後の排尿機能や性機能についての外来受診時の問診結果
- ⑦ 術後経過観察において再発が診断された日と再発部位、万一お亡くなりになった場合には死亡日と死亡原因

**【研究期間】**

2020年10月 日～2030年3月31日

**【個人情報の保護】**

使用する情報からは、お名前、住所など、患者さまを特定出来る個人情報は削除して使用いたします。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さまを特定できる個人情報は公表いたしません。

**【研究責任者】**

獨協医科大学越谷病院 外科 大矢 雅敏（教授）

**【問い合わせ先】**

埼玉県越谷市南越谷 2-1-50

獨協医科大学越谷病院 外科 担当者：奥山 隆（准教授） 受付時間 10時～16時

電話番号：048-965-1130（医局直通） Fax 番号：048-965-1130